

大泉

オリンピックと組体操

校長 中岡 盛一

夏休み中オリンピックの日本選手が少なくないと思います。私も連日テレビの前で応援をいたしました。五月に本校で壮行会をしました。五月に本校の伊藤正樹選手は、六位入賞と活躍され、スポーツがもつ感動をいただきました。また、オリンピックは九月七日から十八日まで開催です。もう一人の本校OBの卓球代表の岩淵幸洋選手の活躍に大いに期待するところです。

お二人の卒業生が帰国され一段落されたら学校にお呼びして、それぞれの大会の様子や試合、その時の気持ちなど児童に話していただく機会を作れたらと考えています。もし実現すれば児童にとって素晴らしいお話が聞けるものと思っております。

次の二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて東京都教育委員会から各学校に取組が示されています。その一つに「世界ともだちプロジェクト」があります。世界各国の言語、文化、歴史などを学ぶことを通して、単に知識を広げるだけでなく、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重することの重要性を

<発行> 練馬区立大泉小学校

<所在地> 練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



理解することをねらいとしています。練馬区内小学校六十五校、中学校三十四校、小中一貫校一校、合計一〇〇校で学習、交流対象の国を分け、本校は(大北中と同じ)オーストラリア連邦、ラトビア共和国、エクアドル共和国、リベリア共和国、ヨルダン・ハッシュミット王国の五国が割り当てです。これらの国をPCや図書室の資料で調べたり、国内の同国の人に話を伺ったりしたいと考えています。

今月二十四日(土)に運動会を実施します。児童はオリンピック・パラリンピックに触発されて練習に力が入ると思います。さて、本校では毎年六年生の種目として組体操を実施しています。組体操は集団演技として創り上げる過程で、心を合わせて組み立てる喜びを味わうこと、役割を理解して努力して技を完成させることをねらいに行っています。しかし、テレビや新聞などで、その危険性やけがについて議論されています。区教育委員会から組体操の実施に関する方針が示され、一部の児童に多大な負荷がかかる技、崩れた際に安全を確保できない技、大きな事故の可能性のある技などについては実施しない」と規定されています。

そこで、児童の体力や基礎的運動技術の習熟の状況を把握し、今年度はタワーなどの高さや大きさが出来るものは計画しないことにしました。児童の安全と達成感を大切にして創り上げていきます。

9月の行事予定

1日(木)	二学期始業式 安全指導・安全点検 給食始
2日(金)	委員会活動 身体計測(6五)
3日(土)	身体計測(3四)
4日(日)	保護者会(3四)
5日(月)	運動会時間割始 連合水泳記録会(6)
6日(火)	身体計測(2)
7日(水)	特別時程3時間授業 水泳指導終 連合水泳記録会予備日 身体計測(1五)
8日(木)	特別時程6時間授業(全) 保護者会(12)
9日(金)	6時間授業(456) 遠足(五) 保護者会(56) 特別時程
10日(土)	情報モラル講習会(5) 避難訓練(二斉防災訓練) 3時間授業
12日(月)	運動会係打ち合わせ(56) 特別時程
13日(火)	4時間授業(5-1除く)
14日(水)	運動会全体練習
15日(木)	特別時程6時間授業(全) 運動会全体練習
16日(金)	6時間授業(456) 運動会全体練習
21日(水)	特別時程6時間授業 秋分の日
22日(木)	運動会前日準備
23日(金)	運動会前日準備
24日(土)	運動会
25日(日)	運動会予備日
26日(月)	振替休業日
29日(木)	クラブ活動 いじめ調査
30日(金)	特別時程 演劇鑑賞教室

《9月の生活目標》 「登校時間を守りましょう」

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。8月にはリオでのオリンピックが開催されました。つい応援に夢中になりましたが、生活のリズムは崩さずに過ごすことができたいでしょうか。

2学期は運動会や展覧会と大きな行事が続きます。行事を通してたくさんのお話を吸収し、自分の力を高めていく貴重な機会になると思います。子供達が様々な経験から学び、落ち着いた学校生活を送るためには、生活のリズムを整えることが大切です。

本校の登校時刻は
○月・水 八時十五分～二十分
(朝会・集会のため)
○火・木・金 八時十五分～二十五分
となっております。学習の準備をしっかりと行い、心に余裕をもって一日をスタートさせたいものです。心に余裕があれば元気なあいさつもできるのではないかと思います。

登校時刻を守ることは安全を守ることにもつながります。たくさんの方に見守られる中で、安全に登校できるよう、時間を意識して登校してください。

来週から運動会練習が始まります。たくさん体を動かして汗を流すことも多いです。また、台風の影響等で寒暖の差もあります。早寝・早起き・朝ご飯を意識して体調を整え学校生活のリズムに合わせていきましょう。

(和久井智洋)

運動会

夏休みが終わり、今年も運動会の時期となりました。本年度は二十四日(土)に行われます。運動会は、日頃から取り組んでいる体育の学習の発表の場となります。個々の力を競ったり、友達と力を合わせ、競技や演技に取り組みたりすることで、達成感を味わうことができる行事です。

五日(月)から運動会の準備・練習が本格的に始まります。今年も、例年よりも練習の期間が短くなっています。限られた時間の中でも児童が大きな達成感を得ることができるよう、各学年で綿密に練習計画を立てて指導していきます。

団体競技や団体演技では、友達と力を合わせる大切になってきます。運動の得意な子・苦手な子、表現することが好きな子・恥ずかしい子がいますが、一人一人が一生懸命に取り組みます。よう。団体で行うよさは、互いに学び合えることにあります。良い手本の友達の動きを真似る・教える・励ます・共に失敗したり悩んだりする・できた喜びを共感する。どれも大切な学びです。運動を通して、心は大きく育っていきます。

高学年の児童は、学校のために自分の役割を果たそうと率先して係の仕事をしてくれることでしょう。運動会は、どの場面をとっても児童たちの活躍の瞬間がたくさんあります。

運動会という行事を機会に、子供たちが大きな成長をしてくれると願い、励ましていきたいと思えます。保護者の皆様には今年もご協力いただくことがあると思えますが、何卒宜しくお願い致します。

(立田 康徳)

演劇鑑賞教室について

九月三十日(金)に演劇鑑賞教室を本校体育館で行います。

大泉小学校では、例年、演劇鑑賞教室を実施しています。演劇を鑑賞することにより、子供たちの豊かな情操を育み、創造力を高めるとともに、文化・芸術への関心を高めることをねらいとして行っています。

今年度の演目は、演劇集団円による「谷川俊太郎現代語狂言 ひゅーどろろ」で、おぼけがたくさん出てくるお話です。

六月二十三日(木)には、六年生の子供たちを対象にワークショップを行いました。ワークショップでは、大きな声を出したり、身体を動かしたりした後、各クラスに分かれて当日に演じた後、各クラスのセリフや動きを話し合いました。どのクラスも個性溢れるおぼけを楽しそうに考えていました。本番では、数名の児童が舞台上上がり、劇団と共演する予定です。

演劇鑑賞教室当日は、全校児童で鑑賞します。六年生が考えたおぼけがどの場面で出てくるのか、楽しみにしていてください。今年度は舞台の設置位置の関係上、児童のみの鑑賞とさせていただきます。予めご了承ください。

(勝又 眞優)

五組の様子

五組は、現在三年生から六年生まで十六名の児童が在籍しています。

児童一人一人がもっている障害は様々で、個性豊かな十六名ですが、教室では集団での活動を多く取り入れています。その子によって、得意なこと、苦手なこととは違います。集団での関わり合いの中で、違いをお互いに認め合い、協力し合って生活することの大切さを感じたり、お互いのがんばりを身近で見ても、感じ、自分もがんばろう!というやる気につながったりと、多くのことが関わりの中からは生まれてきます。そしてその中でも、一人一人違う学習課題に取り組みんでいます。

当たり前のことですが、五組では自分のことは自分でやる、ということが基本です。朝決まった時刻に起きて、学校(職場)に向かい、勉強(仕事)をして家に帰り、食事をしてお風呂に入り、就寝する。小学校での生活は、将来の姿にそのまま繋がっていきます。将来、自立して、心豊かに生活できること、それは何よりも、大切な事です。そのために、基本的な生活習慣を身に付けること、お仕事を長く続けられる健康な体と心を育てること、小学生の今でなければできないこと、小学生の今でなければできないこととです。全てが将来に繋がる大切な学習の一つひとつを大切に、毎日積み重ねていきます。

十月六日からは軽井沢宿泊学習があります。宿泊学習でも山登りで体力を高めたり、宿舎の生活の中で身辺自立のための学習をしたりします。それぞれがもっている宿泊学習のねらいが達成できるように、担任、指導員が一丸となって指導をしていきます。

(佐藤 智子)

事務室から

事務室は、事務職員二名体制で、教職員の人事・給与・旅費・福利厚生などの庶務的な事務のほか、就学援助・就学奨励費事務、予算・経理事務、施設・物品管理事務、文書・情報管理事務などを担当しています。

施設管理では今年度に入り、ブランコの鎖を取り替えたり、プールに目隠しを設置したりしました。

今後も、授業が円滑に進むように教材等をそろえ、児童がより授業に集中できるように学習環境を整え、児童が安全に学校生活を送れるように施設設備の危険箇所を早期発見し改修していきたいと思っております。

(小日向健文)

主事室から

主事室では、夏休み期間中の仕事として床のワックス掛けを目標にして作業しています。

きれいになった床を見ると、主事室三人で作業をしたという達成感を、終わつた後に感じてきます。

今年の夏はオリンピック選手達の頑張る姿から、自己実現に向かって進んでいくことは大切なことだと強く感じました。人が目標とすることはそれぞれ違いますが、「人はモチベーションによって力を発揮できる」というアメリカの学者が唱えた説は案外、あたってはいるかもしれません。

まだ暑い日が続きますが、体に気をつけて学校生活を送ってください。二学期もどうぞ主事室をよろしくお願いたします。

(田口光廣)